

部署紹介 ~栄養部~

私たち栄養部は、11名のスタッフ（管理栄養士1名・栄養士1名・調理師4名・調理人5名）で、入院患者さんの食事をはじめ、当院と栄町クリニッカの透析患者さんへの透析食の提供も行っています。

食事の種類は、透析食・腎臓食・糖尿病食・心臓食・一般食・術前食などがあり、患者さんに適した食事を提供しています。その他、食欲低下やアレルギーなど患者さん個人に合わせた対応も行っています。

『衛生かつ美味しく、楽しめる食事の提供』を目標に掲げ、私たちの作る食事によって一人でも多くの患者さんが笑顔で元気になれるよう、また衛生には細心の注意を払って、日々頑張っています。

食事を楽しんでもらえるように、四季折々の行事食やおやつサービス、また選択メニューも行っていて、行事食では、味は勿論のこと、視覚からも楽しんでもらえるようにスタッフ全員で、手作りのカード・箸入れなどを作成したり、ランチマットを使用するなどの工夫を行っています。おやつは、治療食の患者さんに配慮し、カロリー・たんぱく質を考え、ほぼ手作りになっており、治療食の患者さんからも喜んでいただいているます。



行事食・おくんち



明るく清潔な厨房

患者さんの声を食事に反映させ、常にスタッフ全員で改善に努めています。その結果、患者さんからは「食事が美味しく、元気になった。」などお褒めの言葉を頂き、スタッフの励みとなっています。その他、退院後やご自宅での食事に不安をもっている患者さんなどには、必要に応じて、栄養指導や栄養相談も行っていますので、気になることがあれば、お気軽に声をおかけ下さい。



外来担当医

平成24年 1月1日現在

		月	火	水	木	金	土
皮膚科	AM	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	佐賀大学
	PM	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	藤崎亜紀 徳丸良太	佐賀大学	藤崎亜紀 徳丸良太	-
泌尿器科	AM	安芸雅史 藤崎雅史 金子 新	藤崎雅史 金子 新	中村晃二 金子 新	安芸雅史 間島大博	輪番制	安芸雅史 中村晃二 (隔週交代)
	PM	安芸雅史 金子 新	中村晃二 天野慎二	安芸雅史 天野慎二	中村晃二 輪番制	輪番制	-
内科	AM	藤崎大整	藤崎大整	藤崎大整	藤崎大整	藤崎大整	藤崎大整
	PM	藤崎大整	佐賀大学 (循環器)	福岡大学 (循環器)	藤崎大整 佐賀大学 (循環器)	藤崎大整	-

修腎会 藤崎病院



栄町クリニック



介護老人保健施設 のぞみ



訪問看護ステーション のぞみ



宗町だより

2012.1
vol. 3

FUJISAKI HOSPITAL + SAKAEMACHIDAYORI



医療法人 修腎会 藤崎病院

〒847-0011 佐賀県唐津市栄町2576-9
TEL 0955-72-5125 FAX 0955-73-4452藤崎病院ホームページ <http://www.shujinkai.or.jp/>



藤崎病院 院長 安芸 雅史

新年あけましておめでとうございます。

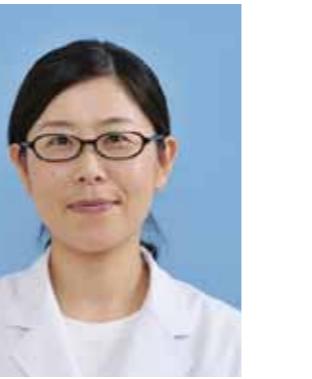
2011年は東日本大震災で日本だけでなく世界中の人々の記憶に残る年になったと思いますが、2012年は良い年になってほしいものです。

当院では今年度の目標の一つとして日本医療機能評価機構の更新審査の合格を挙げていましたが、更新審査が1月25日26日に決まりました。当院が最初に日本医療機能評価機構より認定をいただいたのが平成14年で、今回が3回目の審査になります。日本医療機能評価機構の審査を受けるようになり、設備などのハード面もよくなりましたが、職員の意識や働き方もだいぶ変わりました。以前は、仕事のできる数人のスタッフ個人の頑張りで仕事をさばいているような感じでしたが、最近はいろいろなルールができる教育システムも行きわたり、病院全体がひとつにまとまってチームとして動くことができるようになってきたと感じています。また、安全管理や危機意識、倫理観などの必要性を強く意識できるようになったことが日本医療機能評価機構の審査を受けるようになって一番良かったことと思っています。これまでの審査は残念ながら追加審査での合格だったのですが、今回こそ1回で合格できるようみんなで頑張っているところです。

これからも地域の方々のニーズに応えることができるよう病院全体で頑張っていきたいと思っていますので、今後ともご協力のほどよろしくお願ひいたします。

病院理念

私たちの病院は小さいが、地域住民を愛して信頼関係をよりつよく、さらに日進月歩の医療技術に対する信頼を大きくする病院でありたい



藤崎病院 栄町クリニック院長 中村 晃子

当院は、慢性腎不全で血液透析が必要となった患者さんを対象とした、外来維持透析のみを行っているクリニックです。

平成22年2月に開院し、もうすぐで3年目を迎えようとしています。場所は藤崎病院の裏手、松浦川沿いに位置していて、窓からは唐津城や高島などが一望でき、たいへん眺めのよいところです。

現在の通院患者さんは170人程で、午前と午後の2クールで透析治療を行っています。スタッフは常勤医師1人(非常勤医師:7人)、看護師・准看護師合わせて19人、看護助手3人、事務2人、その他5人の計30人で日々の診療を行っています。透析は週に3回、1回4時間を超える治療になるため、すべてのベッドにアーム式の液晶テレビを設置したり、透析前後に食事をされる患者さんのために透析食の提供も行っています。透析食は、管理栄養士により献立された透析患者さん専用の食事です。

普段の診療以外の活動としては、「栄町クリニックのQ&A」というポスターをスタッフと共同で作成し、日々の患者さんの疑問に答えようとしています。

また先日は、藤崎病院と合同で、佐賀県立病院泌尿器科部長の徳田先生に「腎移植についての説明会」を開催して頂きました。このような活動を通じて、患者さんのみでなく我々スタッフも新しい情報を得て診療に生かすよう心がけています。

大きなことはできませんが、小さくとも固い団結で患者さんへよりよい医療を提供していくと思っていて、今後ともよろしくお願い致します。



説明会の様子



透析食

【 IT化 】

開院時より電子カルテと透析支援システム(フューチャーネット)を導入しています。レントゲン画像のフィルムレス化や藤崎病院検査室とのシステム連携により、膨大となる透析患者さんの情報をデータ管理することによって安全で効率的な透析治療を行っています。

また、専用のネットワークで結ばれた藤崎病院でも夜間通院と入院の透析を行っていますので、休日や夜間などの急患や入院治療が必要になった場合にも、スムーズな対応ができるようになっています。



透析支援システム

【 院内滅菌 】

透析治療に用いられたダイアライザーや透析回路等の感染性医療廃棄物を敷地内の専用施設にて滅菌・破碎を行います。



滅菌・破碎室

【 透析室内 】

間接照明などを取り入れ、明るく落ち着いた雰囲気につくられています。また、透析室内は柱がないため、60床すべてのベッドが見渡せる環境になっていて、安全性も兼ね備えています。

